

平成 28(2016)年 11 月 血液製剤使用状況

略号	分類	施設数	一般病床数※
A	三次救急病院	6	3,283
B	救急病院（300 床以上）	8	3,300
C	救急病院（200～299 床）	10	2,489
D	救急病院（100～199 床）	22	3,450
E	救急病院（100 床未満）	18	1,045
F	救急でない病院	17	1,020
計	—	81	14,587

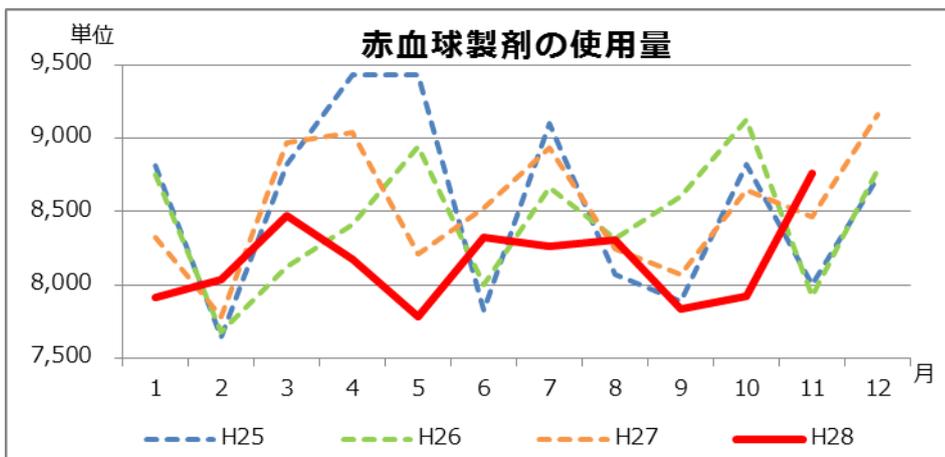
※ 医療法施行規則第 30 号の 33 該当病床を除く。

【概要】

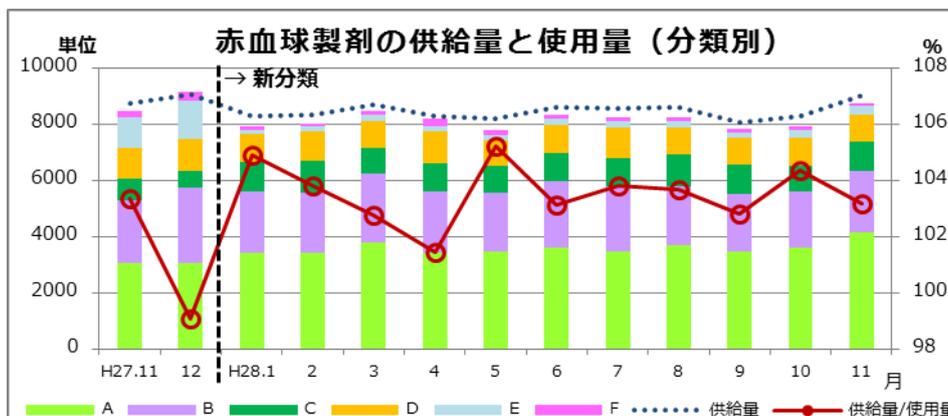
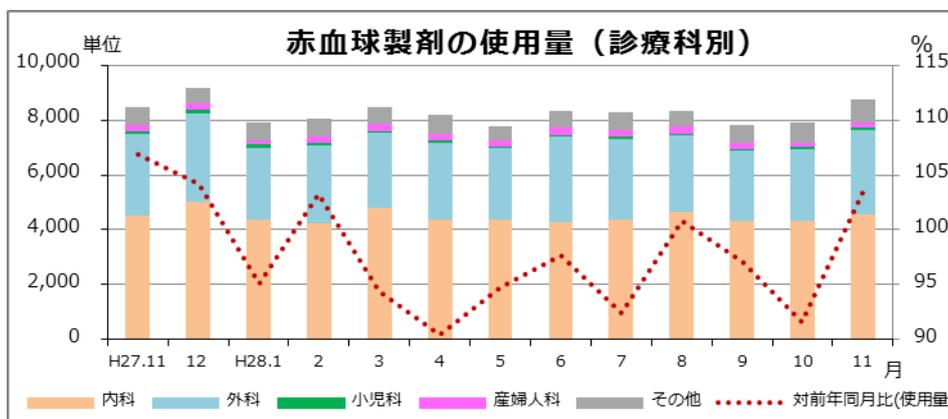
- ・ 赤血球、血小板、血漿、アルブミンの各製剤の累計使用量は相変わらず H25 年以降で最も少ない。H28 使用量は、過去 3 年(H25～H27)平均使用量と比較すると赤血球で約 350 単位/月、血小板で約 1,100 単位/月、血漿で約 29L/月ほど少ない。
- ・ 当月の赤血球製剤の使用量は 8,756 単位。前年同月比は 103.4%で今年 3 回目の 100% 超え。
- ・ 当月の血小板製剤の使用量は 15,610 単位、前年同月比は 87.7%。
- ・ 当月の血漿製剤の使用量は 237.4L、前年同月比は 98.5%。
- ・ 当月のアルブミン製剤の使用量は 30332.7 g（前年同月比 86.4%）。
- ・ 当月の自己血の使用量は 78.28 L（前年同月比 88.3%）。
- ・ 当月の廃棄率は、赤血球製剤 1.70%(151 単位)と 4 か月連続減少傾向。血漿製剤は 4.72%(11.8L)、自己血は 10.47%(9.2L)と高値であった。

● 赤血球製剤

分類	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	4,157	2,011	1,236	60	84	766	4,157	100.0
B	2,158	1,027	1,020	35	72	4	2,158	100.0
C	1,040	583	397	0	18	42	1,040	100.0
D	976	663	286	0	6	21	976	100.0
E	309	196	109	0	0	4	309	100.0
F	116	78	34	4	0	0	116	100.0
集計	8,756	4,558	3,082	99	180	837	8,756	100.0

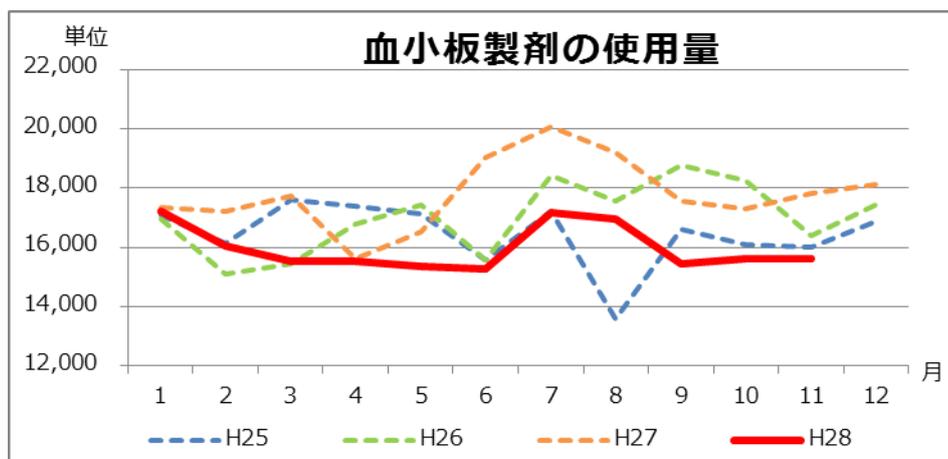


	AVERAGE	
	1-11 月	年間
H25	8,532	8,549
H26	8,413	8,444
H27	8,475	8,532
H28	8,163	-

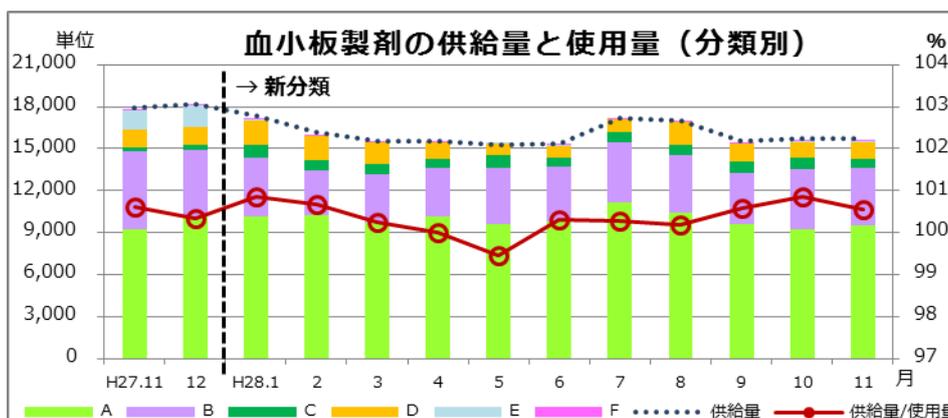
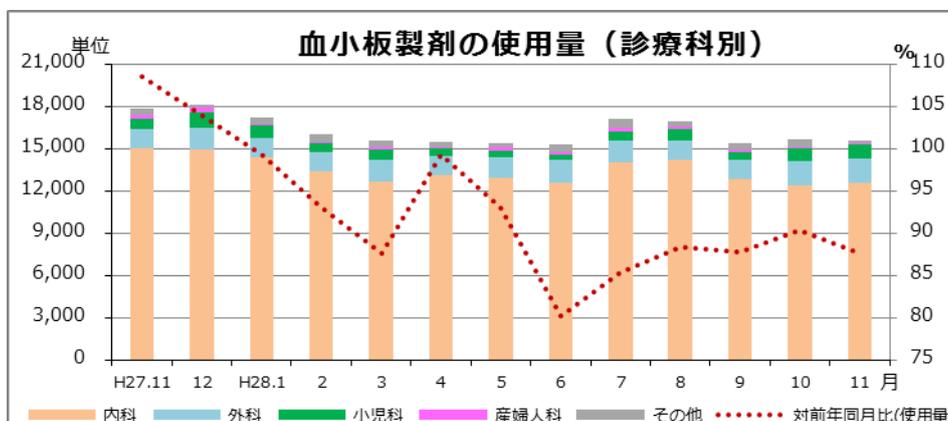


● 血小板製剤

分類	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	9,530	7,840	985	525	0	180	9,530	100.0
B	4,095	2,870	625	525	75	0	4,095	100.0
C	630	605	10	0	0	15	630	100.0
D	1,215	1,145	70	0	0	0	1,215	100.0
E	35	35	0	0	0	0	35	100.0
F	105	105	0	0	0	0	105	100.0
集計	15,610	12,600	1,690	1,050	75	195	15,610	100.0

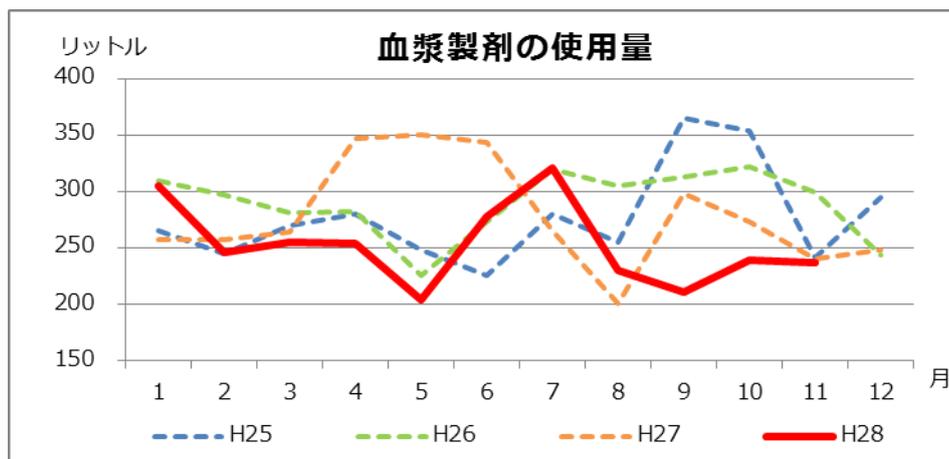


	AVERAGE	
	1-11 月	年間
H25	16,398	16,438
H26	16,970	17,009
H27	17,762	17,793
H28	15,973	-

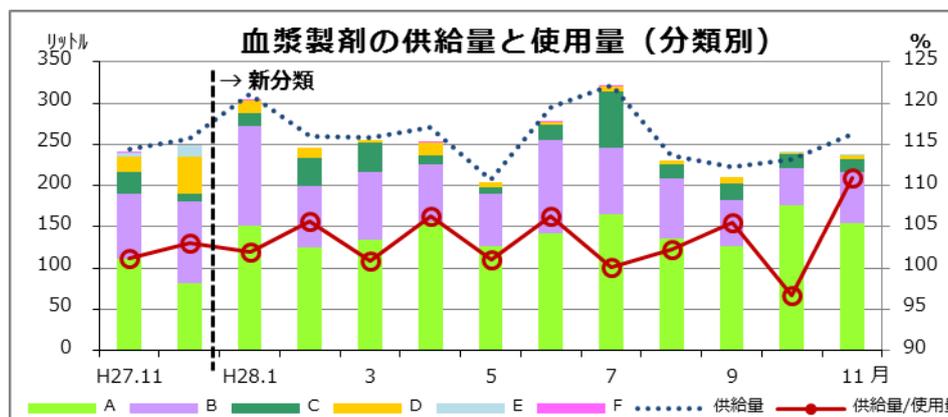
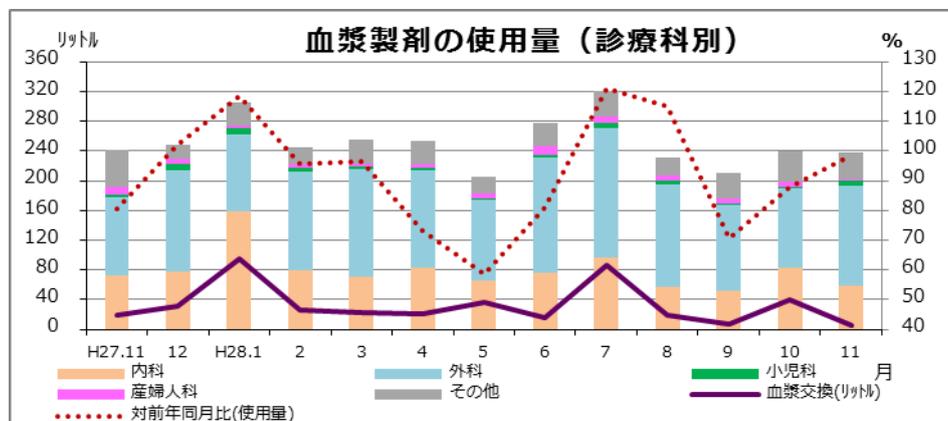


● 血漿製剤

分類	全体の使用量		診療科別						
	(リットル)	血漿交換	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	割合(%)
A	154.56	3.36	42.84	71.04	3.72	1.68	35.28	154.56	100.0
B	62.16	2.88	7.44	52.08	1.92	0.72	0.00	62.16	100.0
C	15.12	0.00	5.76	9.12	0.00	0.24	0.00	15.12	100.0
D	5.04	0.00	3.12	1.92	0.00	0.00	0.00	5.04	100.0
E	0.48	0.00	0.48	0.00	0.00	0.00	0.00	0.48	100.0
F	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	#DIV/0!
集計	237.36	6.24	59.64	134.16	5.64	2.64	35.28	237.36	100.0

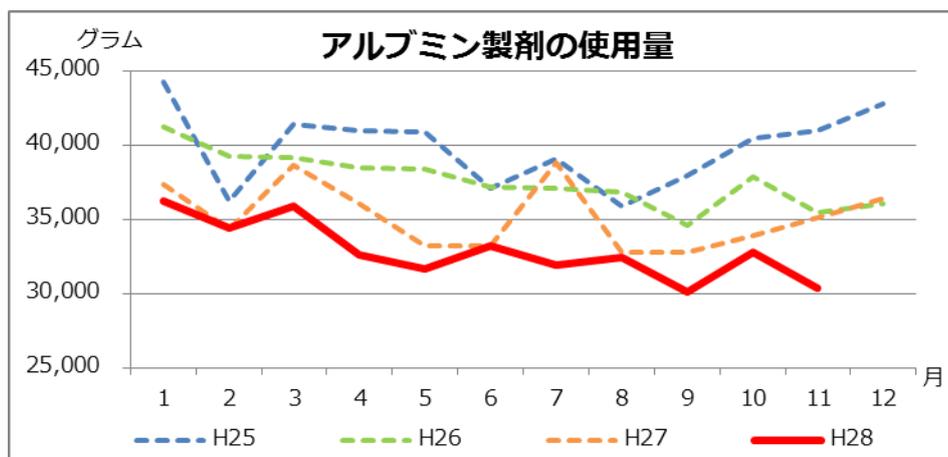


AVERAGE		
	1-11 月	年間
H25	275.6	277.2
H26	293.5	289.3
H27	281.6	278.8
H28	253.0	-

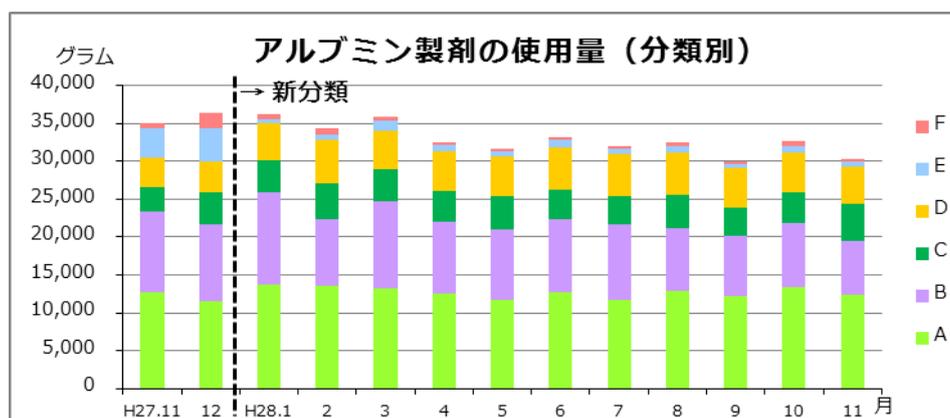
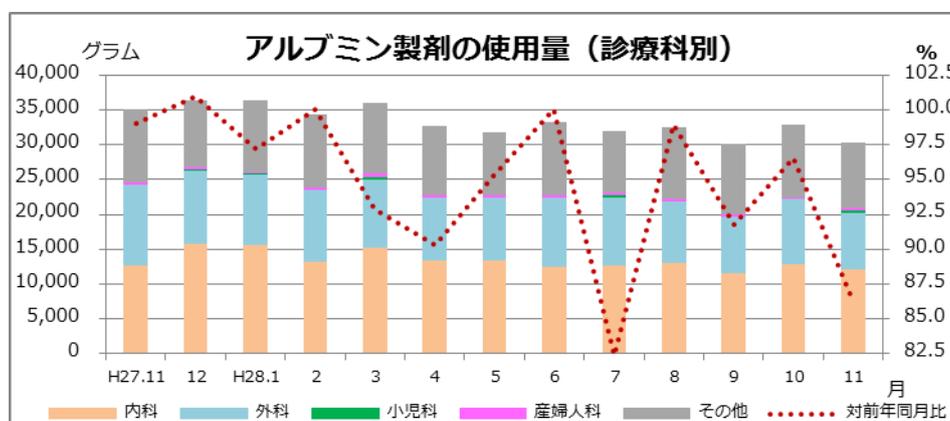


●アルブミン製剤

分類	全体の使用量 (グラム)	診療科別					計	割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	12,430.0	1,815.0	1,560.0	267.5	187.5	8,600.0	12,430.0	100.0
B	7,005.0	2,862.5	3,880.0	0.0	262.5	0.0	7,005.0	100.0
C	4,932.2	3,118.5	1,201.2	0.0	0.0	612.5	4,932.2	100.0
D	5,001.0	3,801.0	1,075.0	0.0	0.0	125.0	5,001.0	100.0
E	634.0	352.5	281.5	0.0	0.0	0.0	634.0	100.0
F	330.5	242.5	30.0	25.0	0.0	33.0	330.5	100.0
集計	30,332.7	12,192.0	8,027.7	292.5	450.0	9,370.5	30,332.7	100.0

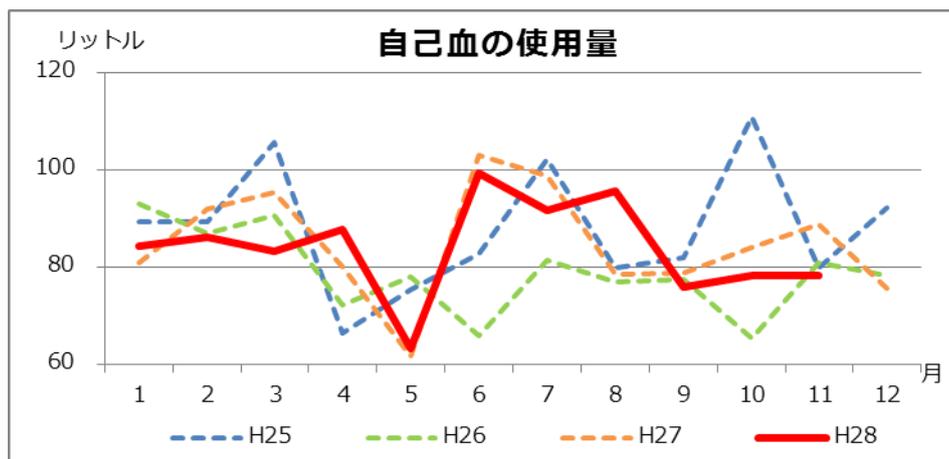


	AVERAGE	
	1-11月	年間
H25	39,578.1	39,845.4
H26	37,797.5	37,652.4
H27	35,131.1	35,236.0
H28	32,886.4	-

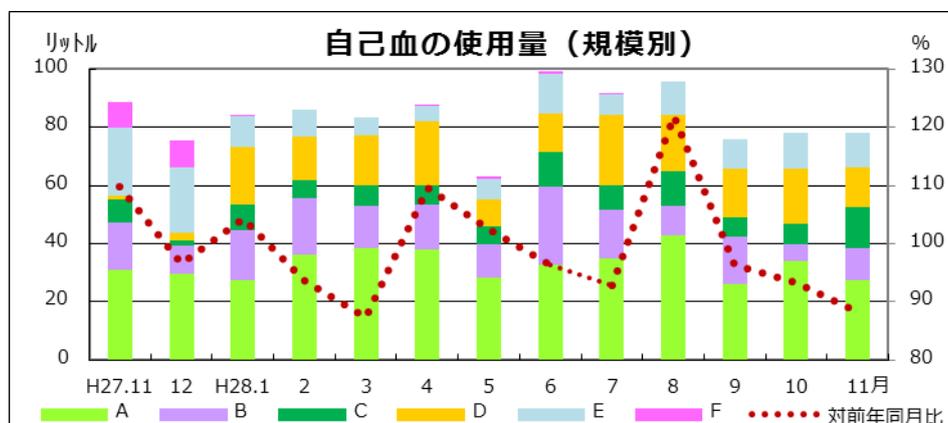


●自己血

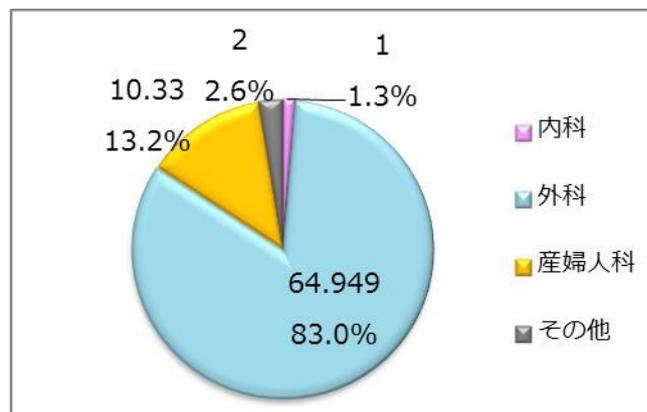
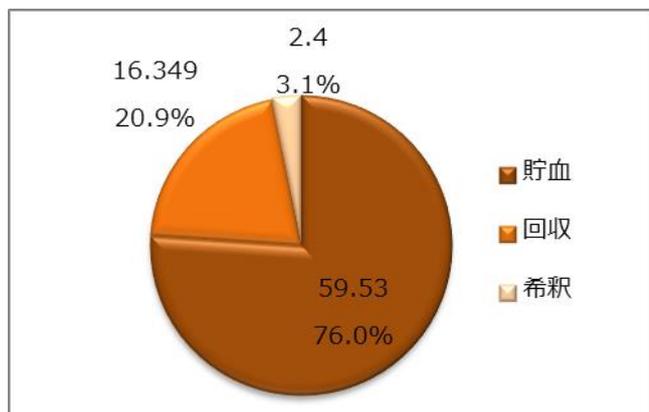
分類	自己血使用量 (リットル)				診療科別						
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	割合(%)
A	12.930	12.119	2.400	27.450	0.400	20.519	0.000	5.730	0.800	27.450	100.0
B	10.000	1.230	0.000	11.230	0.600	6.430	0.000	4.200	0.000	11.230	100.0
C	10.800	3.000	0.000	13.800	0.000	12.600	0.000	0.400	0.800	13.800	100.0
D	13.800	0.000	0.000	13.800	0.000	13.400	0.000	0.000	0.400	13.800	100.0
E	12.000	0.000	0.000	12.000	0.000	12.000	0.000	0.000	0.000	12.000	100.0
F	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	#DIV/0!
集計	59.530	16.349	2.400	78.280	1.000	64.949	0.000	10.330	2.000	78.280	100.0



	AVERAGE	
	1-11月	年間
H25	87.6	88.0
H26	79.0	78.9
H27	85.6	84.8
H28	84.0	-

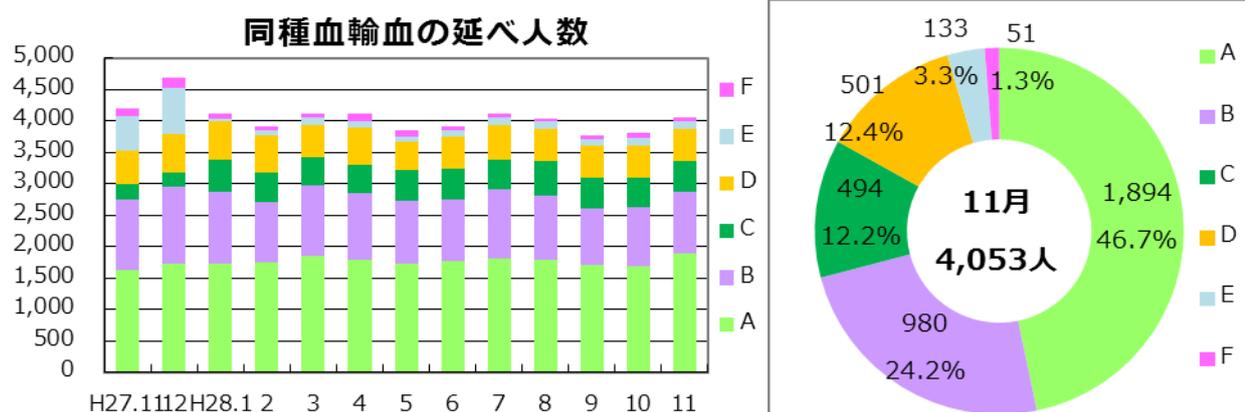


【自己血輸血の種類、診療科別の割合】



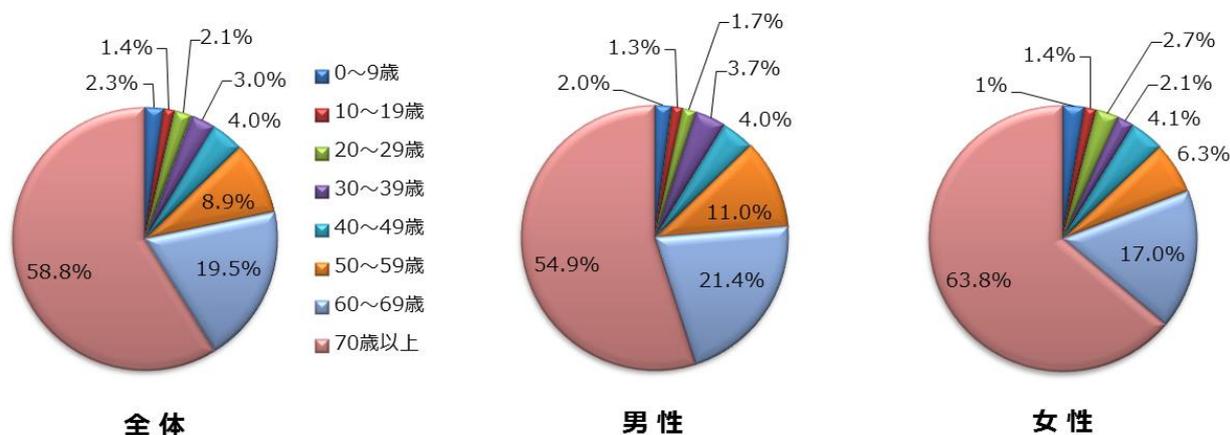
● 輸血実施患者数（延べ人数）

2016年11月	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,894	980	494	501	133	51	4,053
1床あたり	0.58	0.30	0.20	0.15	0.13	0.05	0.28
自己血	54	24	26	21	16	0	141
アルブミン	317	355	277	266	44	24	1,283



【男女別年代別の同種血輸血延べ人数】

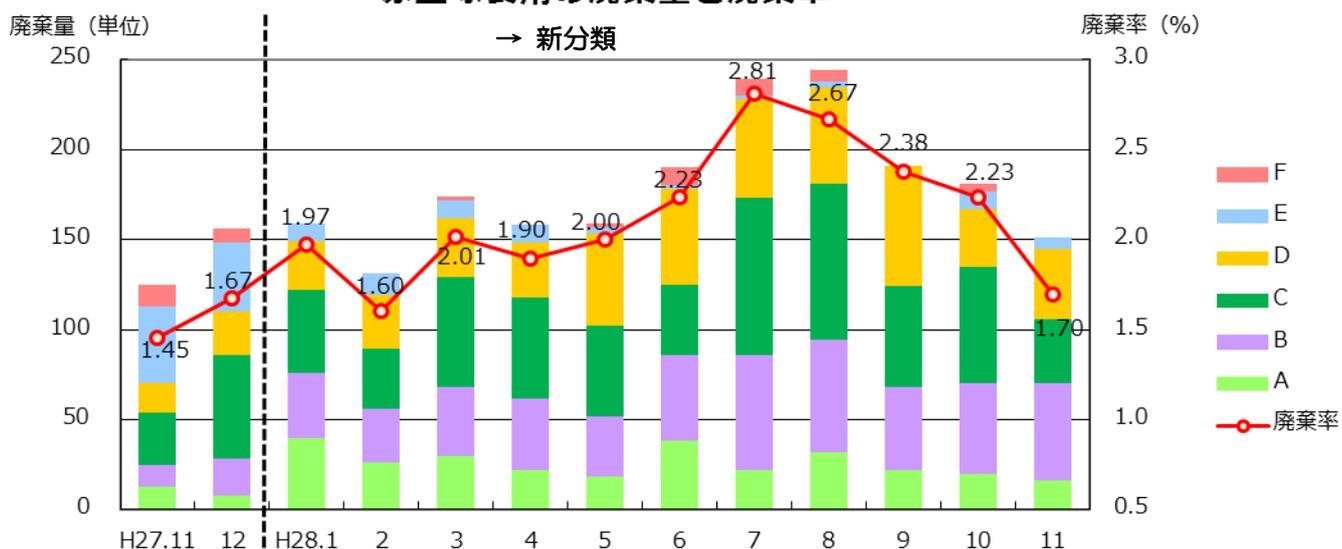
2016年11月	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	33	22	27	61	65	179	349	897	1,633
女	33	18	34	26	52	79	215	807	1,264
計	66	40	61	87	117	258	564	1,704	2,897



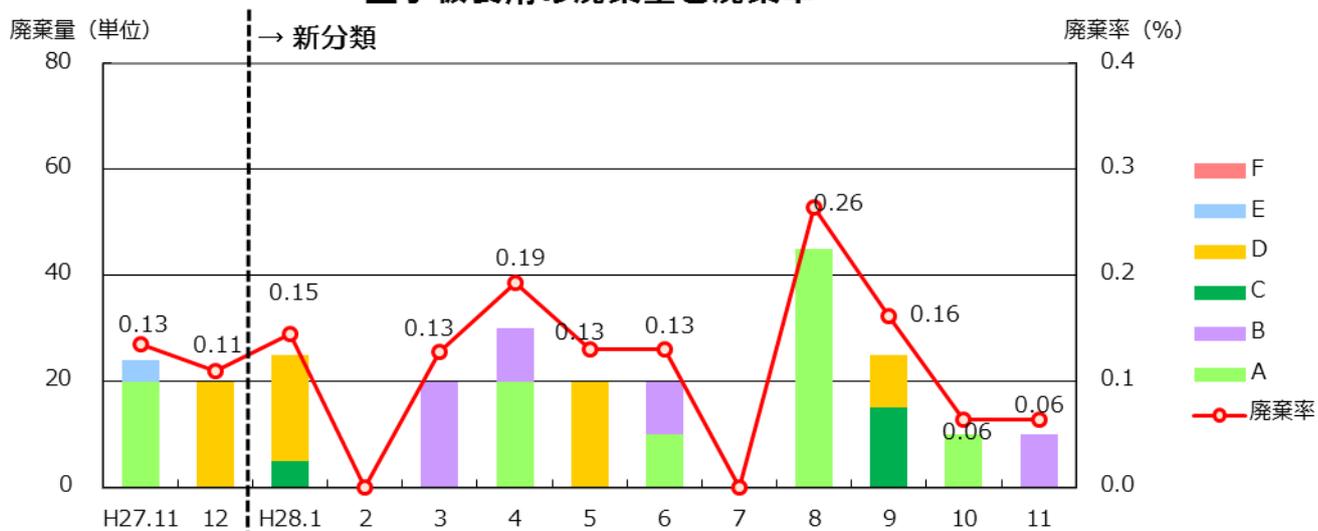
● 血液製剤及び自己血の廃棄量(率)

2016年11月	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤 (単位)	16	54	36	39	6	0	151
血小板製剤 (単位)	0	10	0	0	0	0	10
血漿製剤 (リットル)	5.5	5.3	1.0	0.0	0.0	0.0	11.8
自己血 (リットル)	3.7	2.4	1.1	2.0	0.0	0.0	9.2

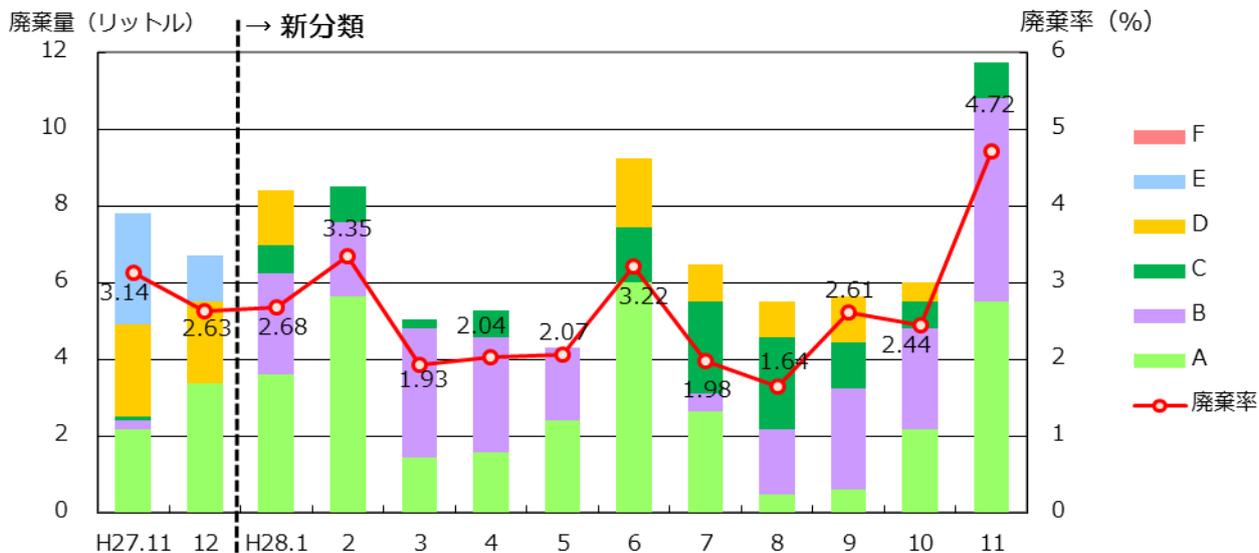
赤血球製剤の廃棄量と廃棄率



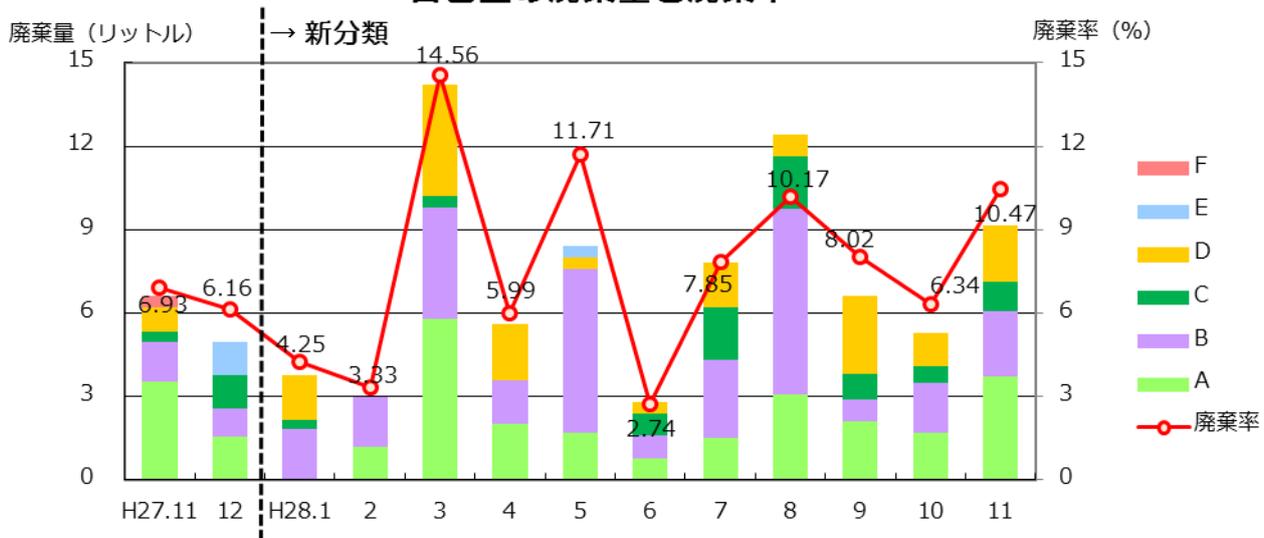
血小板製剤の廃棄量と廃棄率



血漿製剤の廃棄量と廃棄率



自己血の廃棄量と廃棄率



【施設分類について】

平成 28 年 1 月より、従来の一般病床数による分類から救急病院を考慮した分類に変更した（下表）。したがって、過去データとの比較は参考程度にみていただきたい。

分類	病院名	分類	病院名
A 三次救急病院 <6施設> 従来: 500床以上の病院	新潟大学医歯学総合病院	E 救急病院 (100床未満) <18施設> 従来: 100~199床 の病院	見附市立病院
	新潟市民病院		中条中央病院
	長岡赤十字病院		魚沼市立小出病院
	県立中央病院		斉藤記念病院
	県立新発田病院		猫山宮尾病院
	魚沼基幹病院		町立津南病院
B 救急病院 (300床以上) <8施設> 従来: 400~499床 の病院	厚生連長岡中央総合病院		山北徳洲会病院
	立川総合病院		県立妙高病院
	県立がんセンター新潟病院		佐渡市立両津病院
	済生会新潟第二病院		県立柿崎病院
	厚生連柏崎総合医療センター		県立松代病院
	新潟労災病院		県立津川病院
	厚生連佐渡総合病院		北日本脳神経外科病院
厚生連上越総合病院	柏崎中央病院		
C 救急病院 (200~299床) <10施設> 従来: 300~399床 の病院	厚生連新潟医療センター		知命堂病院
	信楽園病院		上村病院
	県立十日町病院		南魚沼市立ゆきくに大和病院
	下越病院		佐渡市立相川病院
	厚生連糸魚川総合病院		
	燕労災病院		
	厚生連村上総合病院		
D 救急病院 (100~199床) <22施設> 従来: 200~299床 の病院	三之町病院	F 救急でない病院 <17施設> 従来: 100床未満の病院	西新潟中央病院
	木戸病院		あがの市民病院
	新潟中央病院		新潟リハビリテーション病院
	厚生連豊栄病院		南部郷厚生病院
	厚生連三条総合病院		みどり病院
	済生会三条病院		北越病院
	県立吉田病院		東新潟病院
	小千谷総合病院		新潟万代病院
	亀田第一病院		日本歯科大学医科病院
	厚生連魚沼病院		厚生連瀬波病院
	桑名病院		西蒲中央病院
	新潟南病院		椿田病院
	新潟臨港病院		新潟西蒲メディカルセンター病院
	県立坂町病院		聖園病院
	県立加茂病院		村上記念病院
	新潟病院		厚生連中条病院
	新潟脳外科病院		佐和田病院
	上越地域医療センター病院		
	南魚沼市民病院		
	新潟白根総合病院		
	新津医療センター病院		
	長岡西病院		
	南部郷総合病院		
厚生連けいなん総合病院			
富永草野病院			